

三月議会で同意した人事案件

三月議会では、左記の二件の人事案件への同意が求められ、賛成多数で同意されました。

副市長の選任について

岡山市津島案の木町五一一

中山満

教育委員会委員の任命について

津山市院庄九〇四一七

藤田長久

副市長の選任、教育委員会委員の任命について、質疑討論が行われましたので、要旨をご紹介します。

市政運営は体制を整えて

市民と歩む会 河本英敏

河本→副市長二名制は、市民へ約束したもの。前福井副

市長とどこまで意見に相違があつたのか知らないが、多くの市民が心配もし、疑問に思っている。市長の考

えを説明すべき。片肺飛行では問題、体制を整えるべきでは。

市長すいすれ二名制に戻したい。一言で言うと、よりいい人をより早くと言ふ気持ちです。

副市長が交替することは秘密なのか

日本共産党津山市議団 末永弘之

末永→福井副市長には辞めてもらう、そして、もう一人

の三宅副市長は、市民や議会は「辞める」ことを全く知らされていないのに、県の人事異動に名前が出来たり、後任の副市長を提案したりしているが、これらは、知る人だけ知っている「密室議事」の人事ですか。

市長→密室、不明朗さはない。地方分権の精神で選んだ。あり、批判を受けることではない。誰を副市長にするかの協議などは公の場で論じることではない。慣例に従つたまでである・失礼な質問でですね。まったく答弁になつていません。※数回同じ指摘を繰り返しのやりとりでした。

三月議会に提出された請願の審査結果

- 悪質商法被害を助長するクレジットの被害を防止するための割賦販売法の抜本的改正に関する意見を政府等に提出することを求める件
- 永住外国人への地方参政権の付与に慎重な対応を求める請願
- 教育改革に関する意見書採択の請願書→継続審査更を求める請願書

- 南部第一中継ポンプ場の伏見町地内設置予定の変更を求める請願書
- ↓継続審査

- 空港津山道路等調査特別委員会中間報告（抜粋）

岡山・津山間約六十kmの空港津山道路を中心、調査研究を行つてある。その空港津山道路の一部を構成する津山南道路は、確認図を取交わすなど事業化に向け進展してきた。しかし、県南部の中心都市と県北の中心都市を結ぶ重要な道路でありながら、全体をみると整備が進んでいない。これまで、関係機関へ要望等を行つてきたが、さらに、関係県市町議会にも議会側からの働きかけを行う等、全線供用開始に向け調査研究に取組んでいく。

表紙写真の説明

今回は高田幼稚園と清泉幼稚園に撮影に行きました。

高田幼稚園に通園している児童（園児）は三十九人で二クラス編成となっています。園の目標は、「心豊かでたくましい子どもを育てる」で、「遊ぶことを通して一人ひとりが豊かな心情を育み自分らしさを發揮する保育をめざす」ことなどを指導の重点にされています。

清泉幼稚園に通園している児童（園児）は十五人で「クラス編成となっています。園の目標は、「心豊かでたくましい子どもを育てる」で、「いろいろな体験や自然・身近な人々との触れ合いを通して、豊かな感性や表現力の育成に努める」ことなどを指導の重点にされています。

園名は合成写真です。

後記



改選後 早いもので市長は二年、議員は一年が過ぎようとしています。

市民二一ツの多様化と高度化、そして財政難、国に頼らない真の地方分権と「しあわせ大国・つやま」の実現に向け、ますます、我々議会と市長の決断が求められる時代ではないでしょうか。第四次総合計画の具現化と、職員の意識改革、そして新たな行政課題の解決を図るために、十年ぶりに機構改革が実施されました。「この

も保健部」「農林部」「経済文化部」「総合企画部」などが新たに設置され、市民二一ツを的確につかみ、津山市内外に発信します。日本人は古来より「春」特に、さくらを愛する民族です。津山の「さくら」はどんな色（施策）の花を咲かせるのでしょうか。「巧言令色（こうげんれいしょく）」でなく「剛毅木訥（ごうぎぼくとつ）」の花を咲かせて欲しいものです。（耕）

「食料輸入大国、日本」。食べ物について真剣に考えるとき、考える必要があると思いますが如何でしょうか。目前に農繁期を迎え、日一日と緑が濃くなるこの頃です。（耕）

合併から三年、農山村が増し、農林業の充実が問われる反面、限界集落の言葉も出現し、食の安全と温暖化に環境林の育成が問われ、新市の課題は広がるばかり。

（修）

桜梅桃李、それぞれの花にはその花にしかない魅力があります。自身の持つ美しさを咲き華らせるように我々人々も自分にしかない使命を果たしていきたいものです。（行）

広報調査特別委員会メンバー

◎末永弘之 ○吉田耕造

秋山幸則、河本英敏、田口慎一郎、竹内靖人、西野修平、原行則